

[通常機体] カ R 「0083 STARDUST MEMORY」

ガンダム試作 4 号機ガーベラ

機体名	名称	画像
型式番号	RX-78GP04G	
英語名		
所属		
パイロット		
装甲材質		
装備		
作品名	機動戦士ガンダム 0083 STARDUST MEMORY	
参考書籍	GUNDAM WEAPONS 3 ガンダムコレクション NEO5	

内容

■ GUNDAM WEAPONS 3

「ガンダム開発計画」で試作 4 号機として発案されていた、白兵、格闘戦を主眼とした強襲型ガンダムタイプ MS。

しかし、1 号機とタイプが似ていたため、連邦軍からは受注がなかった。

それでもアナハイムは、試作 2 号機と同じように、ジオン系の技術者を使い完成させる（愛称はガーベラ）。

のちに、偽装を施し AGX-04 ガーベラ・テトラとしてデラーズ・フリートに譲渡されている。

■ガンダムコレクション NEO5

ガンダム試作 4 号機 ガーベラは、「ガンダム開発計画」で計画されていた MS のひとつで、本来 GP シリーズの試作 4 号機となるはずの機体である "ガンダム・ガーベラ" というコードネームを持つ。

宇宙空間での機動性を重視した機体コンセプトを持ち、高い白兵戦能力を持つ。

大型シュトルム・ブースターを装備することが可能で、突撃・強襲作戦にも威力を発揮する。

ただし、コンセプトの一部が GP01 と重複する部分があったため、本機の開発要請はキャンセルされた。

その後「ガンダム開発計画」に関する記録が抹消されたため、本機に関する情報はほとんど残っていないアナハイム・エレクトロニクスが独自の判断で試作機を建造しており、外装をカムフラージュした上でジオン残党のシーマ・ガラハウに引き渡され、AGX-04 ガーベラ・テトラとして実戦に投入されたという説もある。

備考

スペック

項目	内容
全高	

頭頂高	18.0m
全長	
本体重量	46.7t
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	